

# ヒトガタ 通信

発行／(財)とらまる人形劇研究所

〒712-8014 岡山県倉敷市連島中央1丁目11-7

TEL 086-486-1305 FAX 086-486-1306 E-mail:puppet@toramaru.link

 とらまる人形劇団

第6号 2019.02

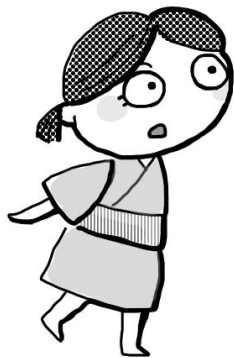
31年度の新作が決定しました！

とらまる人形劇団 第15回作品

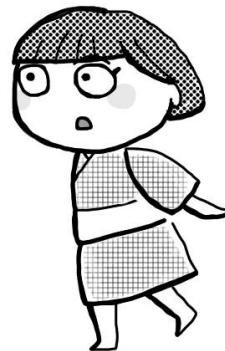
## あさこ と ゆうこ

長野県の民話「あさこゆうこ」より

山の東と西のふもとに小さな村がありました。東の村と西の村は、ささいな出来事で、行き来しなくなってから50年たちました。道がなくなって、とても不便な生活です。道さえあれば、買物に行くのもお医者さんに行くのも困らないのに…。そこへ西の村から突然届いた挑戦状。さあ、東の村と西の村の知恵くらべだ。負けた方が子分になって道をつくることとなります。どちらも負けてたまるかと大騒ぎです。東の村には「あさこ」、



西の村には「ゆうこ」というかっこいい女の子がいます。どちらの村も勝ったつもりでいるけれど…。村の代表になった二人は知恵を出し合い、仲直りの作戦を考えます。そうだ、知恵比べは引き分けだったことにして、道づくりの競争にしよう。あさこゆうこは、計画がうまく進むようにと握手をしました。約束の日の夜明けと同時にスタートした道づくりに、村人は一生懸命です。荒れ果てた山道やがけ崩れを直し、生い茂る熊笹を刈り、石をどけ、橋を直し、疲れても困難があっても村人はがむしゃらに作業を続けます。競い合って進んだ結果、ほぼ同時に峠の頂上に到着しました。



さて、勝負はどうなるでしょう？

ある村に、こうぞの売り買いを商売にしている男がいました。こうぞとは、紙を作る原料になる木です。しかし男の思うように商売はうまくいきません。今日も男がぶつぶつと愚痴を言っていると、突然キツネが現れて、男に「お供えをくれたら分銅に化けて儲かるようにしてやる。」と誘います。分銅とは、目方を量るときに使う昔の道具です。男は悪いことをして儲けるのは…と考えましたが、話にのってしまいました。でも儲かるようになったのはいいけれど…。

☆新作は7月から上演開始予定です。

併演作品

## キツネがどんどん

山口県の民話「分銅狐」より



30年度作品も、引き続き上演します。  
こちらもお見逃しなく！

とらまる人形劇団 第14回作品

# カミナリさまのおしごと

昔話「傘屋の天のぼり」より

演出／大久保一康・音楽／西尾賢

春の風～ひねもす  
のたりのたりかな～  
カミナリさま～…何ですかそれ？

風に飛ばされ庄太がついたところが雲の上、そこにいたのはカミナリさま。そのおしごとを手伝うことになったけれど、カミナリさまって何をするの？春・夏・秋・冬、雨を降らせて、風を吹かせて、晴れの日もあれば、雪の日もある。いろいろな道具もあって、つかい方も覚えなくちゃ。人間にとって余計なものでも、地球にとっては必要なこともある。空の仕事にいらぬものは、何も無い。コワモテのカミナリ様と現代っ子の庄太が繰り広げる季節ごとのエピソードを、笑いとおちよびり涙も添えてお届けします。



❀ 上演後のワークショップもおすすめです。

舞台装置や人形の仕掛けを紹介したり、舞台裏をのぞくバックステージツアー、人形操作体験などを行っております。内容は、いろいろ組み合わせることもできます。質問コーナーでは、子どもたちの鋭い質問がたくさん飛び出します♪詳しくはご相談ください。

交通安全人形劇第4弾も上演しました！

## うさぎとかめⅡ 「いってきまーす！」

保育園に通うかめ子とうさ吉。自転車や車には気をつけて！道路は端っこを歩きます。歩きスマホに乱暴な運転…道路は危ないことがいっぱい。子どもたちも「それはダメー！」「あぶないー！」と参加しています。大人は子どもたちのお手本になってください。



## 劇団員より



松村 歩実

カミナリさまってどんなお仕事してるのかな？と質問をすると「おへそをとる仕事！」という答えが時々返ってきます。そんな仕事あるかな？と思うけど、カミナリさまの大好物がおへそなのだとしたら「へそを取る仕事」というのもカミナリ界ではあるのかも。(へそ食品会社、みたいなの…)世の中には自分が知らないだけで色々な仕事があるのだから、ないとは言い切れないな、と子どもたちの言葉を受けて色々妄想してしまいます。そうしてふと自分の周りのことを考えてみると、様々な職業の方たちに支えられて世の中は成り立っているのだということを日々感じます。働きすぎな人や、不正に働かされている外国の人、おふざけ動画を SNS 投稿してしまうような人もいますが、真面目に一生懸命に働いている人たちに感謝の気持ちを忘れず、私も真摯に人形劇という仕事を続けていきたいと思っています。



菅 麻未

数年前から音楽教室に通っています。といっても楽器ではなく、歌の方、ゴスペルのクラスです。私はあまり歌が上手ではないのですが、歌う芝居をする機会もあるので「苦手意識を克服したい」と思ったことがきっかけでした。ゴスペルは“黒人霊歌・ブルース・ジャズを結合した宗教音楽”なので歌詞は英語やラテン語だし、ハーモニーやリズムも、日本人の私には難しいです。でも音が響く教会で、数十人ものメンバーが声を合わせる、その荘厳な一体感には、震えるほどの感動があります。発声方法や周りとの呼吸の合わせ方などなど、思っていたよりも学ぶことが多くありました。いつの日か歌手の役もできるくらいまで成長したい！なんて思っています。アハハハ…。



衣斐美和子

大人になるとあっという間に一年が過ぎるのは、ときめきが減っているから…だそうです。時間の感じ方には、心がどのくらい動いているかが重要だとか。そういえば私も年を重ねて、一年の速さは加速しているように思います。心が揺れ動く感動が少なくなっているという事でしょうか。日常の生活も、惰性で動いていることが増えているのかも。感動は与えられるものではなく自分が感じ取るもの。自然のなかにも、人間が創り出すものの中にも、生命力の溢れるものはたくさんあるのに、気づかないのはなんてもったいない。お金や時間がなくても、感性を鋭く磨いていけば感動に出会えるはずですね。心を揺らすことは、ポジティブに生きる原動力になると思っています。



大久保一康

ゲームなのかメールなのか…、電車に乗っても、食事に行っても、雑踏にいても、みんながスマホと睨めっこをしている。「インスタ映え」を狙って、シャッターを押しまくっている人も多い。でも私は、美味しそうに見える写真より、美味しいものをじっくり味わって食べるほうがいいし、トリック撮影のような風景写真より、美しい風景を季節の空気と一緒に脳裏に刻み込むほうがいい。4K や8K といった解像度の高いカメラやテレビが出来るそうですが、中身の薄いドラマやバラエティ番組ばかりでは猫に小判、宝の持ち腐れです。そんな時代だからこそ、見た目の美しさやテクノロジーの進化に惑わされないで、いつも感性を研ぎ澄ませたいものです。何故なら私たちは、たとえ子どもが対象の人形劇であっても、本質を射抜く作品を創ることが仕事だからです。



## とらまる人形劇団 一般公演のお知らせ



幼稚園や小学校以外の公演ですので、  
一般の方もご覧になれます。

料金等異なりますので、詳しくはお電話かメールでお問い合わせください。

3月 9日(土)	坂出市	坂出市民ホール	10:00~
10日(日)	宮崎市	佐土原交流プラザ	13:30~
16日(土)	今治市	大西公民館	13:30~
17日(日)	徳島市	ときわプラザ	13:00~
21日(木)	東かがわ市	人形劇場とらまる座	13:30~
24日(日)	旭川市	旭川市民文化会館	午後
26日(火)	札幌市	こぐま座	11:00~・14:00~
27日(水)	札幌市	こぐま座	11:00~
4月 7日(日)	東かがわ市	人形劇場とらまる座	13:30~
14日(日)	鳥取市	養源寺本堂	午後
27日(土)	東かがわ市	人形劇場とらまる座	13:30~
28日(日)	東かがわ市	人形劇場とらまる座	13:30~
29日(月)	東かがわ市	人形劇場とらまる座	13:30~
6月 2日(日)	倉敷市	けんこう福祉プラザ	午後

7月以降もホームページでお知らせします♪



### ■上演・観劇のお申込み、お問い合わせは…

TEL 086-486-1305  
 メールアドレス puppet@toramaru.link  
 ホームページ http://toramaru.link

☆ブログ(フェイスブック)で近況報告を更新中です。ぜひのぞいてみてね!

作品の紹介や公演の手引きもご覧ください!

